

注文カード

帖合・貴店名

条件:注文扱・返条付

注文数

冊

不二出版

飯田進 著

昭和の闇を生きて

—BC級戦犯最後の生き証人

定価 ● 本体1,800円+税

ISBN 978-4-8350-7391-0 C0031 ¥1800E

お名前

お電話番号

注文 年 月 日

# 昭和の闇を生きて

—BC級戦犯最後の生き証人

飯田進 (社会福祉法人「青い鳥」元理事長) 著

## 昭和の闇を 生きて

BC級戦犯最  
後の生き証人

飯田進



不二出版

戦犯裁判、スガモ・プリズンでの日々、そして薬害——。数々の苦難や理不尽と向き合わざるを得なかった著者が、それでもなぜ未来に希望を見いだそうとするのか。著者の語る生々しい実体験は、戦争・戦争犯罪者の苦悩を知らない世代に向けて送る、戦後思想の潮流・思索の記録である。

推薦します

内海愛子 (大阪経済法科大学アジア太平洋研究センター)

「興亜」の理想に燃え「アジア解放に」に夢をかけた一人の青年が、なぜ、戦争犯罪人となったのか。飯田進氏は、戦犯＝戦争犯罪人の過去を真っ正面から見据えて、戦後を生きてきた。一人では背負いきれないような苦難を、強靱な精神をもって耐え抜いてきた筆者の、その精神力に圧倒される。本書はその苦難から生まれた飯田氏の「遺言」の書である。過去を隠さず、自らの体験をふまえて「戦争犯罪とは何か」、「戦争裁判は何を裁いたのか」を問い続けてきた軌跡がつづられている。絶望の中であってなお生きる道を求め続けた90年、本書は「戦犯」飯田の、戦後世代に向けた平和へのメッセージの書である。

四六判・上製・300頁

2013年4月刊行

定価 本体1,800円+税

ISBN 978-4-8350-7391-0 C0031

不二出版

〒113-0023 東京都文京区向丘1-2-12

電話 03-3812-4433

ファックス 03-3812-4464

## 本書内容

- まえがき
- 第一章 スガモ・プリズンへ
- 第二章 後期スガモ・プリズンの日々
- 第三章 スガモ・プリズンから巢鴨刑務所へ
- 第四章 仮釈放と新しい生活の道へ
- 第五章 サリドマイド禍と息子伸一の誕生
- あとがきにかえて

### ◎戦犯からの沖縄伊江島への慰問品

それはいつの頃だったか、昼間のスガモはガランとしていた。図書館活動も止んだ。時々さかんだった宗教活動は、ぼったりと止んだ。宗教の御託宣より、現世のほうが魅力的だった。あれだけ尊敬を寄せられていた中田善秋の講話も影をひそめた。中田は最初あまり外に出ず、独房で英語の翻訳をしていた。みんな外に出かけていた。日銭を稼ぎに。私は酒を飲みに出かけないかぎり、それほどカネは必要としなかった。だが、家族持ちがそうはいかなかったのは当たり前だ。女房、子どもを食わせなければならぬ。一家の主人が刑務所にいたのでは大変だったろう。手紙だけでなく、往復が自由になれば、その大変さは嫌でも実感できる。だから昼間はガランといたのだ。

飯が余るようになった。私は、ときどき袋に白米を包んで外に出た。汚い格好をした子どもが靴磨きをしていた。その前に下サリとコメを置いた。

※第三章より抜粋

## 飯田進 略歴

1923年京都府生まれ。1943年に海軍民政府資源調査隊員としてニューギニア島へ。1948年にニューギニアホランデアの軍事法廷で20年の重労働の判決を受け、ジャワ・チピナン刑務所へ護送される。1949年末までをここで過ごし、1950年にスガモ・プリズンへ送還される。スガモでは獄中紙『すかも新聞』の編集などに携わった。1956年仮釈放。その後、息子・伸一の障害をきっかけに福祉の道を歩む。1964年「子どもたちの未来をひらく父母の会」発足。1966年に「財団法人 神奈川県児童医療福祉財団」を設立し、1983年には「社会福祉法人 青い鳥」に改称した。2012年同理事長を引退。



### 【主な著書】

- 『現代をひらく福祉』(ぶどう社、1981)
- 『スガモ・プリズンからの手紙』  
(倒語社、1990)
- 『終りなき戦後』(旺史社、1987)
- 『顔のない国』(不二出版、2001)
- 『青い鳥はいなかった』  
(不二出版、2003)
- 『地獄の日本兵』(新潮社、2008)
- 『魂鎮への道』(岩波書店、2009)

## 近刊図書のご案内

### 巢鴨プリズン三部作 全1巻

巢鴨プリズン内での戦犯たちの思いを綴った手記・手紙をもとに、1952〜53年当時出版された著名な「巢鴨三部作」『われ死ぬべしや』、『壁あつき部屋』、『あれから七年』を一冊にまとめ、復刻刊行する。

- 飯田進 解説 ●飯塚浩二 編集
- A5・上製・約800頁
- 予価 本体15,000円＋税
- 2013年6月刊行予定

### すかも新聞 DVD版 DVD1枚 別冊1

巢鴨プリズンの獄中紙「すかも新聞」は、1948〜52年まで全193号が発行された。1985年に弊社が刊行した復刻版全2巻を、今回はメディアを替えDVDにて復刊する。

- 別冊II 解題・総目次・年表・関連資料
- DVD1・別冊1
- 予価 本体20,000円＋税
- 2013年秋刊行予定

## 関連図書のご案内

### 飯田進 著 顔のない国

戦後の虚妄と国の品位喪失を問う

- ニューギニアの戦場を体験し戦犯裁判を受けた著者が、戦いの実相と戦後処理を視座に据え、戦後日本社会の歪みと品位喪失の根源を直截に指摘する。
- 四六判・上製・184頁
  - 本体1,600円＋税
  - 2001年5月刊行

### 飯田進 著 青い鳥はいなかった

被害をめぐる一人の親のモノローグ

- 著者は1964年「子どもたちの未来をひらく父母の会」を創設した。障害児の親の会運動の葛藤を痛恨の思いを込めて語る。
- 四六判・上製・320頁
  - 本体2,000円＋税
  - 2003年7月刊行

### 戦犯裁判の実相 全2巻

- BC級戦犯裁判の全法廷における被告と裁判内容を伝える唯一の資料。蘭領印度地区、米国関係、仏領印度支那、英領地区(以上、上巻)、中国、豪軍、比軍マニラ(以上、下巻)の各地におけるケース別起訴理由、被告の所屬、階級・判決・弁護人名を記載。
- B5判・上製・総980頁
  - 揃定価 本体30,000円＋税
  - 1996年1月新装版刊行